

船橋市下水道事業への 民間活力の導入に向けた 意見交換会（第2回）

**令和7年5月28日（水）
29日（木）**

船橋市建設局下水道部

はじめに

船橋市では、令和5年度に国土交通省により創設された、新たな官民連携手法であるウォーターPPPの導入検討を進めております。

市では、市内事業者の皆様に向け、令和6年7月に説明会、令和6年11月に意見交換会を開催し、皆様からご意見を伺ってまいりました。

本会では、市内事業者の皆様のご意見も参考とし、市が検討してまいりました結果をお伝えし、今後の方針を決定することを目的としております。

説明概要

1. 市の検討内容について
2. 今後のスケジュールと詳細検討等の概要について
(ウォーターPPP事業者選定スケジュール)
3. アンケート調査のお願い

1. 市の検討内容について

2

1-1. 本市の抱える課題の解決に向けて

本市 下水道事業 が抱える 主な課題

- ・事業量が増加する中、限られた人員数で運営が必要
- ・資産老朽化に伴う修繕や再整備に係る事業量の増加
- ・ストック増加に伴う維持管理に係る事業量の増加

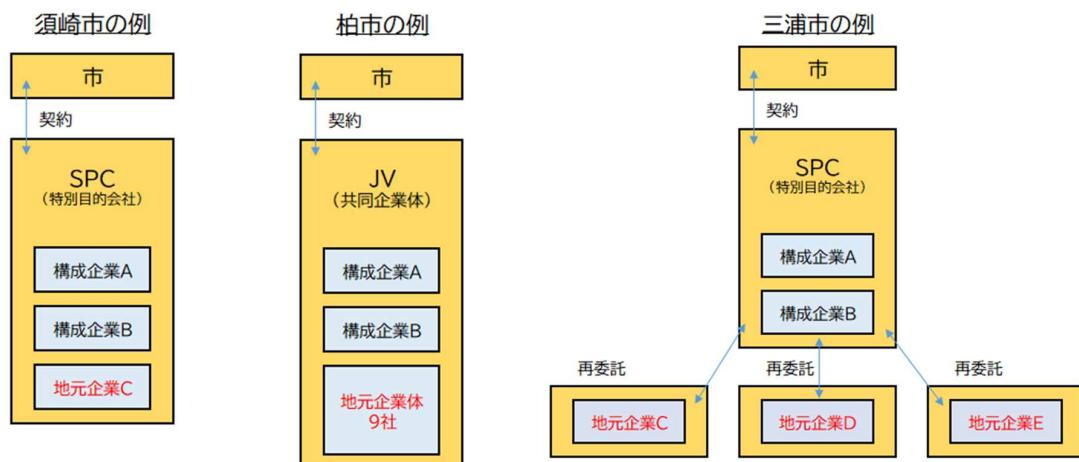
ウォーター PPP導入 による 期待効果

- ・長期契約・包括委託による契約の一元管理
→ 事務負担の軽減
- ・維持管理・更新計画の策定・更新実施を一体的に発注
→ 事業費の低減や効率化
- ・性能発注による事業者のノウハウの反映
→ 維持管理や更新の高度化・効率化

1 - 2. 地元企業の参画(事例)

・ウォーターPPPを導入する区域内における、地元企業の参画手法は様々で、JV（共同企業体）やSPC（特別目的会社）のメンバーや協力企業等として参画している事例があります。

・ウォーターPPPを導入する区域外における業務形態は従来どおりです。



○須崎市：地元企業がSPC（特別目的会社）に参画

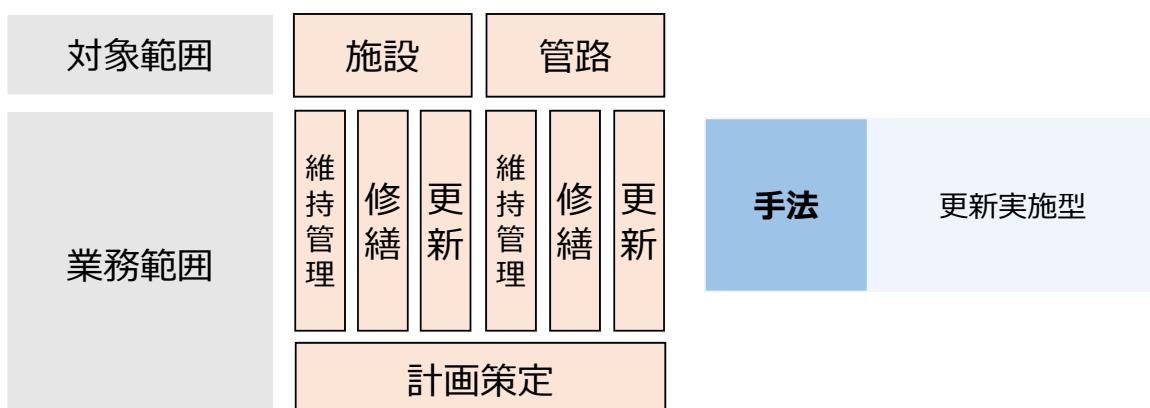
○柏市：地元企業9社により構成される事業組合がJVに参画

○三浦市：地元企業はSPC（特別目的会社）に属さず、再委託を受ける

※記載内容は参考として例示したものであり、本業務への適用を示すものではありません。意見交換用に作成した資料であるため、第三者への開示はお控えください。 4

1 - 3. ウォーターPPPの導入方式

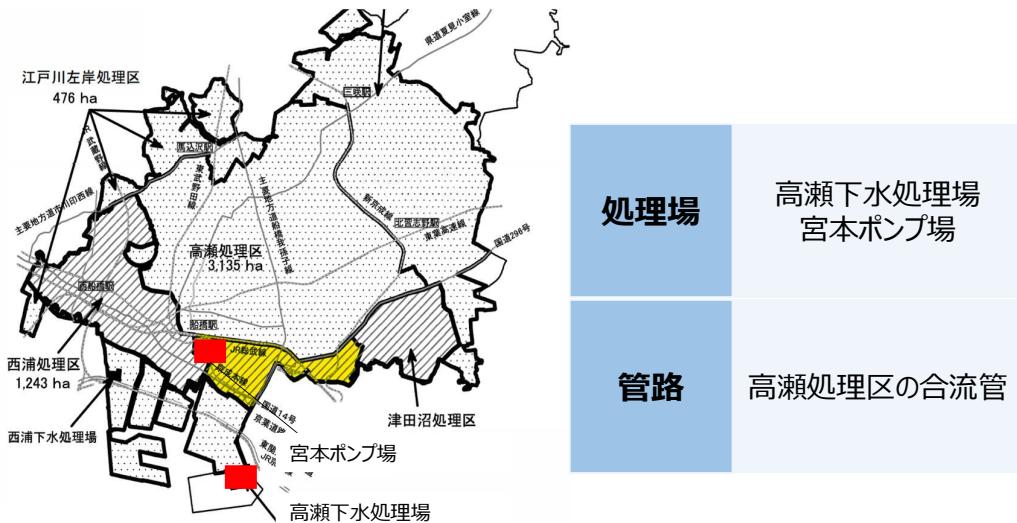
- ・管理・更新(改築)一体マネジメント方式（更新実施型）を導入する方向とします。（令和9年度以降の汚水管の改築に係る国費支援の要件を充足）
- ・処理場と管路を含めて一体的に導入することにより、将来不足する人員の体制補完や業務の効率化等の導入効果を見極めることとします。



※記載内容は現時点での方針であり、意見交換用に作成した資料であるため、第三者への開示はお控えください。

1-4. ウォーターPPPの導入範囲

- 市に必要な技術力を維持するため、市域全体や全ての施設を対象とせず、一部の区域に限定します。
- 地元企業の皆様からいただいたご意見も参考に、1つの処理場及び同処理区内の管路を対象範囲とし、高瀬下水処理場、宮本ポンプ場及び高瀬処理区の合流地区へ導入します。



※記載内容は現時点での方針であり、意見交換用に作成した資料であるため、第三者への開示はお控えください。

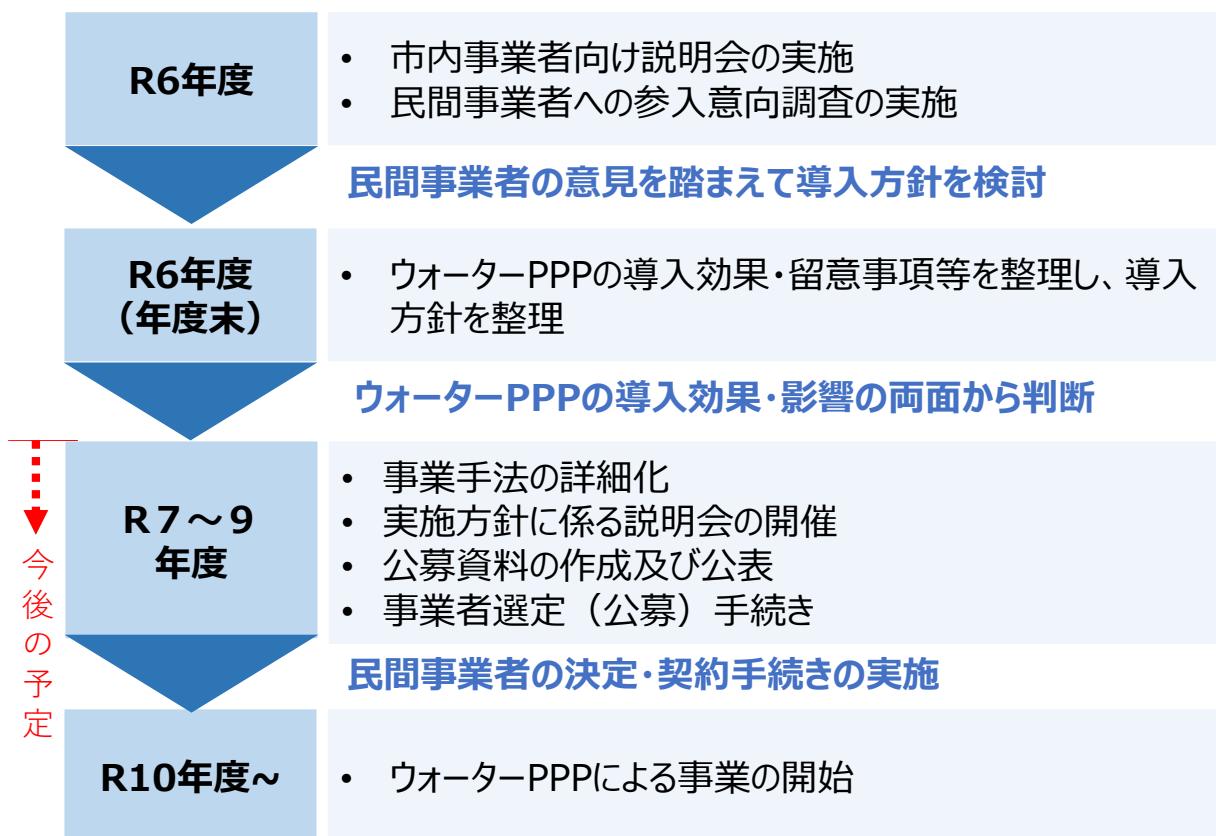
6

2. 今後のスケジュールと 詳細検討等の概要について

(ウォーターPPP事業者選定スケジュール)

7

2-1. 今後のスケジュール



※記載内容は現時点での方針であり、意見交換用に作成した資料であるため、第三者への開示はお控えください。

8

2-2. 詳細検討等の概要

①事業手法の詳細化（業務範囲、リスク分担の検討）（令和7年度第4四半期頃）

- 詳細な業務範囲の選定やそれに対応したリスク分担を検討する
(詳細化の例)
 - 下水処理場の維持管理のうち、汚泥処分、電力手配を業務範囲とするか
 - 管路施設の維持管理のうち、市民からの受付対応を業務範囲とするか 等

②マーケットサウンディング調査（令和7年度第4四半期頃）

- 事業手法の詳細化を実施した内容について、民間事業者の皆様の意向を把握する

③実施方針に係る説明会の開催（令和8年度第2四半期頃）

- 事業内容や事業者選定スケジュール、参加資格要件、リスク分担等を記載した実施方針（案）を作成
- 更新業務及び維持管理のサービス内容・水準等を示した要求水準書（案）を作成
公表し説明会を開催

④公募資料の作成及び公表（令和8年度末～）

- 募集要項、基本協定書、事業契約書、要求水準書を公表

⑤事業者選定（公募）手続き（令和9年度当初～）

- 契約締結等

※記載内容は現時点での方針であり、意見交換用に作成した資料であるため、第三者への開示はお控えください。

9

3. アンケート調査のお願い

10

本日は意見交換会にご出席いただき、ありがとうございます。

- ・ウォーターPPPの導入に係る市の検討内容等についての説明をお聞きになったご意見、ご感想（疑問点、ご懸念点等）をお聞かせください。
- ・回答については、別紙でお配りしました調査シートにて回答いただきますようお願いいたします。
- ・1事業者様につき、回答は1つにまとめていただきますようお願いいたします。
- ・お忙しいところ恐れ入りますが本会場にて記入し、ご提出いただきますようお願いいたします。
- ・多くの事業者様より回答いただきたいため、リマインドメールやご連絡を差し上げることがございますのでご理解いただきますよう、お願ひいたします。

※事業者様の名称や質問及び意見等は公表する情報として整理します。（事業者名が特定できる質問及び意見等は、特定できないよう編集します。）期日までにいただいたご意見やご質問についてはとりまとめた後、皆様に共有いたします。期日以降にいただいたご質問に関しましては随時、個別に回答いたします。

問合せ先
建設局下水道部
下水道河川計画課 下水道計画係
〒273-8501 船橋市湊町2丁目10番25号
[TEL] 047(436)2662
[E-mail] gesuikakei@city.funabashi.lg.jp

アンケート調査シート1

回答者の企業名及び回答者の氏名をご記載ください

電話番号をご記載ください

メールアドレスをご記載ください

本日の説明への理解度を選択してください（選択肢に○をつけて下さい）

- 1.よく理解できた
- 2.理解できた
- 3.どちらでもない
- 4.あまり理解できなかった
- 5.理解できなかった

3.4.5を選択した理由や、本日の説明で理解できなかったことをご記載ください（自由記述）

12

アンケート調査シート2

高瀬下水処理場、宮本ポンプ場及び高瀬処理区の合流地区に設定したことについて意見を選択してください（選択肢に○をつけて下さい）

- 1.賛成
- 2.どちらかというと賛成
- 3.どちらでもない
- 4.どちらかというと反対
- 5.反対

3.4.5を選択した理由をご記載ください（自由記述）

今後のスケジュールと詳細検討等の概要についてご意見、ご感想をご記載ください（自由記述）

市に期待する情報開示・説明についてご記載ください（自由記述）

ご感想、疑問点、その他ご意見等をご記載ください（自由記述）

今後、検討の進捗に併せ、アンケート調査を実施する可能性がございます。その際、ご協力いただける方は「はい」を、そうでない方は「いいえ」を選択してください。（選択肢に○をつけて下さい）

- 1.はい
- 2.いいえ

13